

データシート

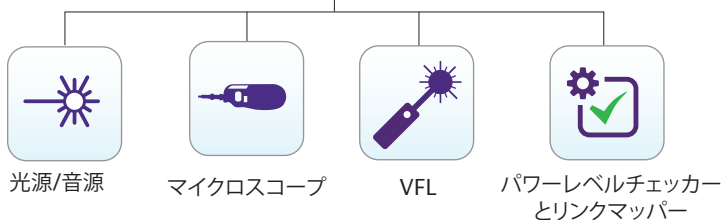
VIAVI Optimeter

ファイバーリンクの認証とトラブルシューティングを行うための
使いやすいインテリジェント光ファイバーメーター

Optimeter は、ファイバープレミスの導入および
修理に最適な光ファイバーテストツールです。

ファイバーインフラの需要の急増により、サービスプロバイダーやコントラクターは、高品質で信頼できる導入を保証しながら、迅速かつ高いコスト効率でファイバーを敷設する必要に迫られています。

Optimeter は、ファイバー技術者（新任からベテランまで）に必要なすべてのものを、シンプルで高速な1つのソリューションとして提供します。1 分未満で、1 本のファイバーを接続して 1 回キーを押すだけで、どの技術者でもリンクの完全な検証と認証を行いスムーズなサービスの導入とアクティベーションを保証することができます。



利点

- 新任のファイバー技術者を迅速に立ち上げます。
- 初回でのインストール成功率を向上させる再現性の高いテスト手順を提供
- 「修理技術者」の作業引き継ぎ、発見が難しい障害の発生、ファイバーや機器の不要な交換を削減
- アクティベーションの遅延を削減し、早期収益化を実現
- 作業割り当て、ワークフロー、レポート作成の効率化し、手動プロセスを排除
- KPI ダッシュボードで、プロジェクト/サービス展開の進捗状況をリアルタイムで追跡

特徴

- 設定もトレーニングも不要なシンプルなユーザーインターフェイス
- ボタン 1 つで 1 つの画面にテスト結果が表示され、すべて 1 分未満で完了
- 作業指示書に紐づくオンボードレポート (pdf) 生成機能で結果を自動保存
- P5000i 検査プローブをサポートする USB 接続
- VIAVI Mobile Tech アプリと FiberChek 検査プローブをサポートする WiFi 接続
- VIAVI Mobile Techアプリと互換性があり、クラウドストレージに対応
- 20 時間稼働

スマートでパワフル

- Optimeter は、ボタンを押すだけでパワー、長さ、損失およびリターンロス (ORL) を 1 分未満で測定/結果表示します。
- 障害検出テスト機能により、技術者は簡単に強力なトラブルシューティングを行うことができ、現場にいる間にファイバーの問題を直ちに診断し、修理の責任元を判断することができます。

簡単操作

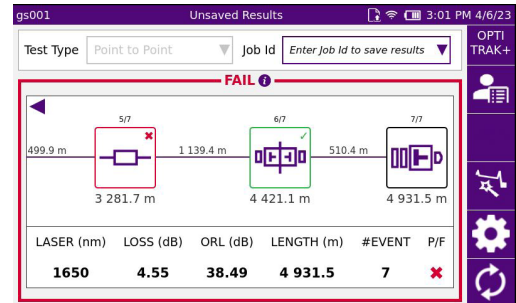
- Optimeter の操作方法を理解するために特別なトレーニングは必要ありません。新任のファイバー技術者でも、初日からテストを実施することができます。
- Optimeter は、最小限の設定とワンタッチ操作を実現します。
- すべてのテスト結果は 1 つの画面に表示されるため、画面やメニュー間を切り替える必要はありません！

ユーザーを第一に考えた設計

- Optimeter には技術者のフィールド訪問時に主要アクセサリ (クリーナー、起動ケーブル、検査スコープなど) が整理されており、アクセスしやすく、安全に保たれると同時に、携帯性を向上させ、傷や損傷から保護するための「グローブ」ケースが標準装備されています。
- Optimeter に常時接続できる革新的な起動ケーブルは、テストコネクタを損傷するリスクを低減します。また、Optimeter はテストポートとテストリードの状態を体系的にチェックして、測定不良や不正確な結果を防止します。

迅速テスト。結果を瞬時に共有。

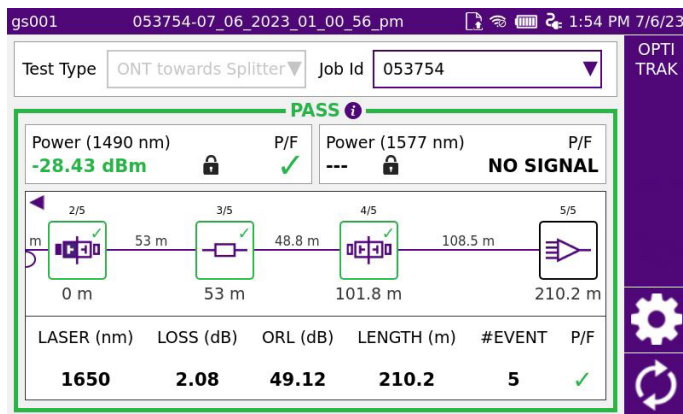
- テスト完了時に結果がキャプチャされ、ジョブ番号別に整理された単一のテストレポートとして自動的に保存されます。
- VIAVI Mobile Tech アプリを使用すると、Optimeter のテストレポートがスマートフォンまたはタブレットにワイヤレスで転送され、地理位置データでさらに情報が追加された後、VIAVI StrataSync™ テストプロセスオートメーションスイートに自動的にアップロードされて、KPI ダッシュボードでの表示とレポート作成を行うことができます。



PON/FTTx ラストマイルの導入と保守専用テストモード

Optimeter は、不要な引き継ぎ作業やドロップファイバーの交換およびトラックロールの繰り返しを減らすと同時に、現場でトラブルシューティングを行って、ラストマイルのファイバー敷設とターンアップの完全な認証試験を提供し、初回導入の成功率を向上させます。Optimeter を使用すると、ラストマイルおよびPON/FTTxの導入と保守作業が初回に正しく行われることを確信できます。

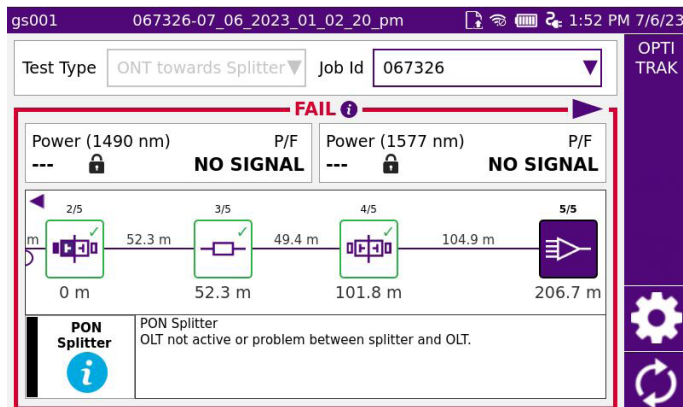
Optimeter はすべての主要な特徴および機能を統合して、工事業者がラストマイルドロップが正常であることを認証し、問題を検出、場所特定し、訪問中に現場で修理する責任があるか、適切な修理チームに引き渡すかを判断できるようにします。



パワーレベルの検証と障害のマッピング

メーターをオンにし、ファイバーを接続すると、Optimeter が自動的に光レベルをチェックします。デュアルバンド選択式パワーメーターは、2つの共存するPONダウンストリーム信号 (1490nm/1550nm と 1490/1577nm) を瞬時に分離して測定できます。

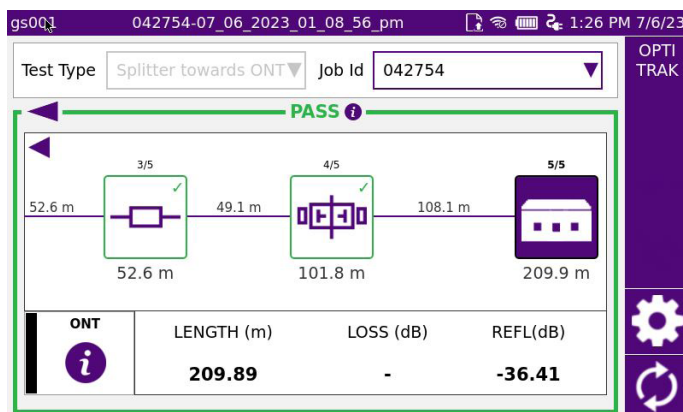
キーを1回押すだけで、メーターはファイバーのリンクの検証と障害検出を実行し、すべての要素が明確に識別されたシンプルなリンクマップを表示します。



OLT との連続性とスプリッター接続のチェック (特許出願中)

ランプが点灯していない場合は、推測による作業を回避し、時間のかかる故障診断をビジュアルフォルトロケータ (VFL) で開始する前に、技術者は最初のスプリッターまでの物理的な接続をチェックし、スプリッターの存在と接続を検証できます。

Optimeter は、光ファイバー切断、切断されたスプリッター、非アクティブ/切断された OLT など、「光がない」状態の考えられる根本原因に関するガイダンスを提供します。



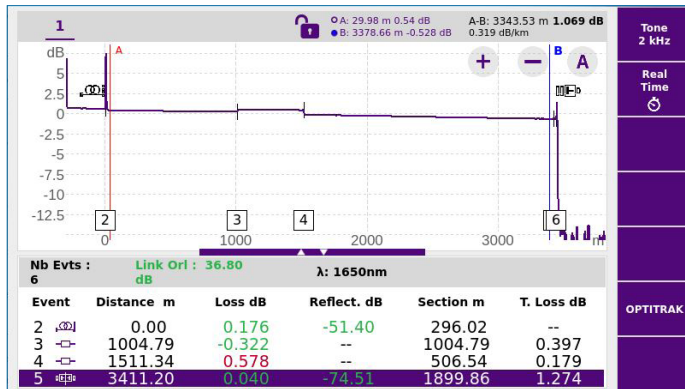
ONT の検出

何らかの理由で、顧客の施設へのアクセスが可能でない場合もありますが、Optimeter は、ONT 検出機能を備えており、顧客の構内にアクセスする必要なく、ONT がドロップケーブルに接続されているかどうかを判定できます。

ポイントツーポイント光ファイバーリンクのテストとトラブルシューティング

Optimeter は、ポイントツーポイントアクセス、モバイルフロントホール (FTTA、DAS、スモールセル)、またはバックホールファイバーリンクのトラブルシューティングに最適なツールでもあります。アウトオブレンジレーザーのおかげでネットワークトラフィックを中断したり、顧客体験に影響を与えたりするリスクなしに、ダークファイバーやインサービスファイバーで使用できます。内蔵フィルターも、サービス波長による損傷からメーターを保護します。

光ファイバーケーブル関連の問題の修復をスピードアップする高度な機能

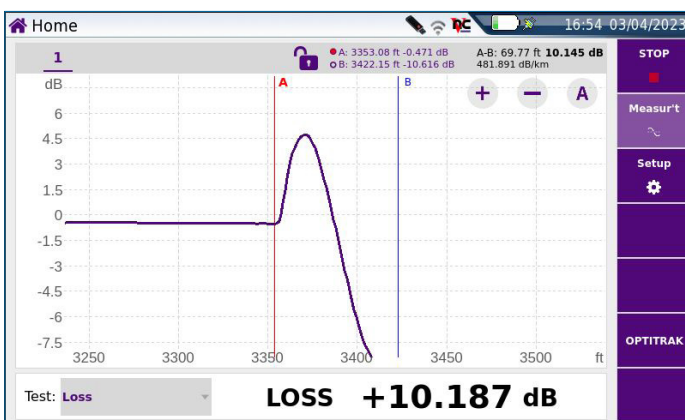


結果を思い通りに表示できます!

OptiTrakPLUS オプションは、Optimeter の使いやすさを損なうことなくOTDRトレース表示などの高度な機能を必要とするファイバーテストのエキスパート向けに特別に設計されています。テストが完了すると、単純なリンクマップ表示に加えて、OTDR トレースがより詳細な分析に利用できるようになります。

正しいファイバーストランドの特定

OptiTrakPLUS オプションを使用すると、さまざまなインターフェイスやメニューを切り替えることなく、OptiTrak アプリケーションから直接 2KHz の音源を開始/停止できるようになります。トーンは、ビジュアルフォルトロケータ(VFL)の範囲外にあるファイバーストランドを識別するのに役立ち、修理技術者が正しいファイバーストランドで作業していることを保証します。



進行中の作業のリアルタイム制御

OptiTrakPLUS オプションはまた、リアルタイム OTDR 取得を実行してファイバーのリンクを迅速にチェックし、フィールドスプライシングなどの進行中の作業をリアルタイムに制御する機能ももたらします。あるいは、基準トレースを保存して他のスプリッタポートまでの距離を検証します。これは、修理時間を短縮し、修理チームの効率を高めるのに最適なオプションです。

仕様 (25°C での代表値)

一般仕様	
ディスプレイ	5 インチ (12.7cm) タッチスクリーン
寸法 (H x W x D)	175 x 138 x 57mm (6.9 x 5.4 x 2.24 インチ)
重量 (バッテリーを含む)	0.9kg (1.98 ポンド)
バッテリーの自律性 ¹	最大 20 時間稼動
バッテリー充電	5 時間の充電時間 (ユニットの電源がオフの場合)
電源	AC/DC アダプター入力: 100~240V、50/60Hz、最大 2A、出力 12V、25W オプションの車両バッテリー充電アダプター (12 V)
インターフェイス	USB 2.0 ポート 2 個
	ミニ USB 2.0 ポート 1 個
	内蔵 WiFi/Bluetooth (BLE)
ストレージ容量	最大 1 万件のテスト結果
動作時温度	-20°~+50°C (-4°~122°F)
保管時温度	-20°~+60°C (-4°~140°F)
湿度	95% 結露なし
ビジュアルフォルトロケータ (VFL)	
波長	650nm±10nm
放射モード	連続波または 1Hz
レーザークラス ²	クラス 2
パワーレベルの検証	
パワーメーターのタイプ	デュアルバンド
波長	1310、1490、1550、1577nm または 1310+ 1550nm、1490 + 1577nm、1490 + 1550nm
測定レンジ	1310/1490nm: -35~ +5dBm
	1550/1577nm: -35~ +23dBm
測定確度 ³	±0.5dB
障害およびリンクマッピング - 全般	
波長 ⁴	1650nm ±20nm - インサービステスト用の内蔵フィルター
最大ファイバー長 ⁵	60km/197k フィート
テスト時間	20 秒
距離の不確か性 ⁷	±1m
試験報告書 ⁸	PDF - テスト完了時に自動保存
	リンクマッピングの結果とパワーレベル (利用可能な場合) が含まれています。
FTTH ラストマイル障害とリンクマッピング - ONT 方向へのスプリッター	
テスト時間	< 30 秒
ONT の検出	あり
ラストマイルファイバーの最大長 ⁶	2km/6.5k フィート
FTTH ラストマイル障害とリンクマッピング - スプリッター方向への ONT	
テスト時間	60 秒未満
最小スプリッター比	1:4
OLT への連続性とスプリッターの接続性チェック ⁹	あり
ラストマイルファイバーの最大長 ⁶	2km/6.5k フィート

- 一般的な使用条件
- EN60825-1, FDA21 CFR Part 1040.10 規格準拠
- 校正された波長およびパワーレベルで
- レーザー安全性クラス 1
- 最大ファイバー損失 = 24dB

- ラストマイルファイバー損失の最大値 = 2.5dB
- 屈折不確か性のインデックスを除外します
- sor ファイルと json ファイルも使用できます
- サービス加入者に最も近いスプリッター

Optimeter 標準キットの付属品

- バッテリー、電源およびスタイラスペンを備えた Optimeter メインフレーム
- パワーレベル検証用のインラインデュアルバンドパワーメーター
- 音源用の光源
- 障害検出およびリンクマッピング用ファイバーメーター
- P5000i 検査プローブをサポートする USB 接続
- VIAVI Mobile Tech アプリと FiberChek 検査プローブをサポートする WiFi 接続
- ユニットの持ち運びとすべてのアクセサリの整理保管用のストラップ付きのカスタムソフトバッグ



利用可能なオプション／アクセサリ

- Optimeter メインフレームに組み込まれた VFL (赤のライト)
- カスタムソフトバッグに収納される耐久性に優れた起動ケーブル
- Optimeter をどこにでも取り付けられるフックストラップ
- 大型ソフトキャリングケース
- P5000i および FibreChek 検査プローブ

オーダー情報

Optimeter 標準キット	
EOPT-165FAPM-APC*	Optimeter - フィルター後 1650 nm - SC/APC
ハードウェアオプション	
E10VFL	2.5 mm UPP アダプター付き ビルトイン VFL (赤のライト)
ソフトウェアオプション	
SAA-L2	遠隔操作およびコーチング用の SmartAccess Anywhere アプリ
EGPS	テストファイルとレポートに組み込まれた GPS 座標
EOPTITRAKPLUS	OTDR トレース表示とリアルタイム OTDR モード
アクセサリ	
sELCSM20M-SCA-SCA	20 m SM ファイバー 起動ケーブル - SC/APC から SC/APC へ
ELCSM100M-LC-SCA	100 m SM ファイバー 起動ケーブル - SC/APC から LC/PC へ
FBPP-SCASE2	大型ソフトキャリングケース
E40HOOKSTRAP1	フックストラップ
FBP-MTS-101	P5000i デジタル検査プローブ (チップ 7 個)
FIT-FC-KIT3	FibreChek Autofocus ワイヤレスプローブ (チップ 6 個)
E40LIGHTER	車両バッテリー - 充電アダプター (12V)
スペアパーツ	
E10LIPO	リチウムポリマーバッテリー
E20PWMC	AC/DC アダプター / 充電器
E10GLOVE2**	ネックストラップ付きの強化されたハンズフリーソフトケース (恒久的なファイバー 起動ケーブル 接続用)
EHVT-STYLUS	静電容量式タッチスクリーン用スタイラスペン

* 米国用には、EOPT を FOPT に置き換えます。

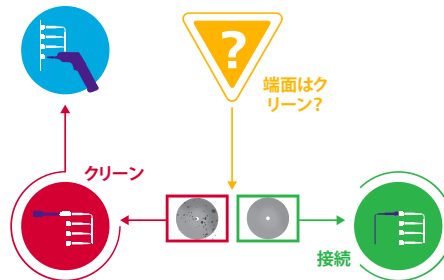
** 記載されている VIAVI ファイバー 起動ケーブルと互換性があります。

テストプロセスの自動化 (TPA)

エキスパートレベルのテスト結果を提供し、いつでも初回の試みでプロジェクトを完了できます。TPA はワークフローを最適化し、エラーが発生しやすい手作業を排除し、ジョブの終了、チームの進捗状況の更新、ネットワークの健全性分析に関する即時データレポートを自動作成するクローズドループテストシステムです。効率的にジョブを実行することで、高品質のネットワーク構築、迅速なターンアップ/アクティベーション、および運用の可視性向上を達成できます。

接続前の検査 (IBYC)

光ネットワークのトラブルシューティングの一番の理由は汚れです。ファイバーコネクタの予防的な検査とクリーニングにより、信号性能の低下、機器の損傷およびネットワークのダウンタイムを防止できます。



VIAVI ケアサポートプラン

オプションの VIAVI ケアサポートプランで、最大 5 年まで生産性を向上できます。

- オンデマンドトレーニング、優先的なテクニカルアプリケーションサポート、迅速なサービスにより、時間を最大限に活用できます。
- 予測可能な低コストで最高のパフォーマンスが得られるように機器を保守します。

プランをご利用いただけるかどうかは、製品と地域により異なります。すべてのプランがすべての製品またはすべての地域でご利用いただけるわけではありません。お住まいの地域でこの製品に利用いただける VIAVI ケアサポートプランのオプションについては、地元の営業担当者にお問い合わせいただくか、次の URL にアクセスしてください。

viavisolutions.jp/viavicareplan

特徴

* 5 年プランのみ

プラン	目的	技術アシスト	工場修理	優先サービス	自己ベースでのトレーニング	バッテリーとバックの 5 年保証	工場出荷時の校正	アクセサリの保証	緊急貸し出しサービス
 BronzeCare	技術者の効率	プレミアム	✓	✓	✓				
 SilverCare	保守と測定精度	プレミアム	✓	✓	✓	✓*	✓		
 MaxCare	高可用性	プレミアム	✓	✓	✓	✓*	✓	✓	✓



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
FAX: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2023 VIAVI Solutions Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は
予告なく変更されることがあります
optimizer-ds-fop-nse-ja
30192923 903 0723